

**11/5** **土** **13:30~17:30**  
津市センターパレスホール

13:30 開会セレモニー

15:00 【基調講演】

藤堂高虎と小堀遠州の人脈と寛永文化  
講師：深谷信子さん(茶道文化研究者)

16:10 【パネルディスカッション】

藤堂高虎の人づくり  
パネリスト：深谷信子さん、安部龍太郎さん(直木賞作家)  
コーディネーター：藤田達生さん(三重大学教育学部長)

17:10 閉会セレモニー

サミット宣言採択、次回開催地への引継式

入場  
無料

申し込み・問い合わせ 電話またはファクス、E  
メールで市民交流課(☎229-3102、FAX227-8070、  
✉229-3252@city.tsu.lg.jp)まで  
※当日参加もできます。

関連  
イベント

### ◆フォトセッション

12:40~ お城前公園(津商工会議所前)  
※雨天時は津商工会議所丸之内ホール

### ◆高虎サミットPRタイム ※雨天中止

13:00~ 高虎楽座ステージ(フェニックス通り)

### ◆ゆかりの都市PRブース

10:00~16:00 高虎楽座会場内

### ◆お茶席(有料・50人程度)/津茶道協会

10:00~16:30 津市センターパレスホールホワイエ

### ◆手作り甲冑展示/三重ドリームクラブ

津市センターパレスホール



国指定重要文化財 絹本着色藤堂高虎像 附同夫人像 (津市・四天王寺所蔵)

# 藤堂高虎とは!?

## 当代一の築城の名手

身長約190cm、体重約110kgの大きな身体で数々の武功を挙げ、75歳の生涯を終えるまでに7人の主君に仕えた高虎公。慶長13(1608)年に初代津藩主となり津城の大改修を行い、伊勢街道を城下町の中へ変更するなど、現在の津の礎を築きました。やがて城下町・宿場町として大変にぎわうようになり、「伊勢は津でもつ」と言われるまでになっていきました。

高虎は城づくりの名人として、縄張りや普請ふしんなど全国で20余りの城を手掛けています。穴太衆と呼ばれた石垣普請あのをしゅうの技術者集団を掌握して、高い石垣と広い内堀を造り、平城でも固い防御力を誇る城づくりを確立しました。

また、津藩の家臣には西島八兵衛はじめ優秀な技術者も多く、水田開発などの地域づくり事業にもその手腕を発揮しています。

高虎公ゆかりの古文書を限定公開!

11/1 **火** ~ 12/18 **日** ※月曜日休館

三重県総合博物館 (MieMu) 実物図鑑ルーム

観覧  
無料